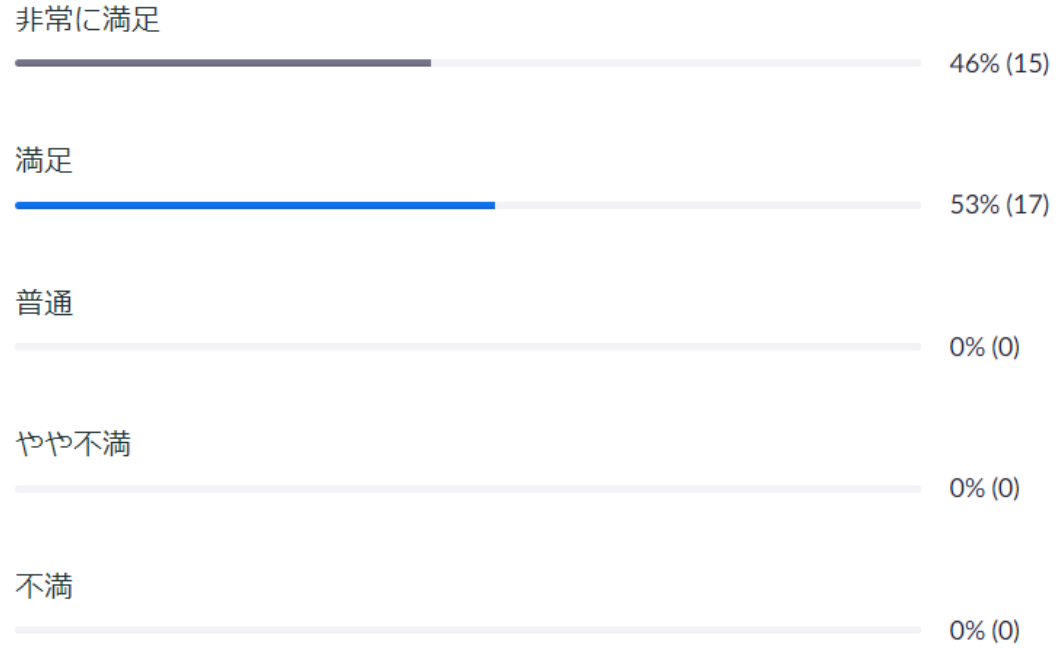


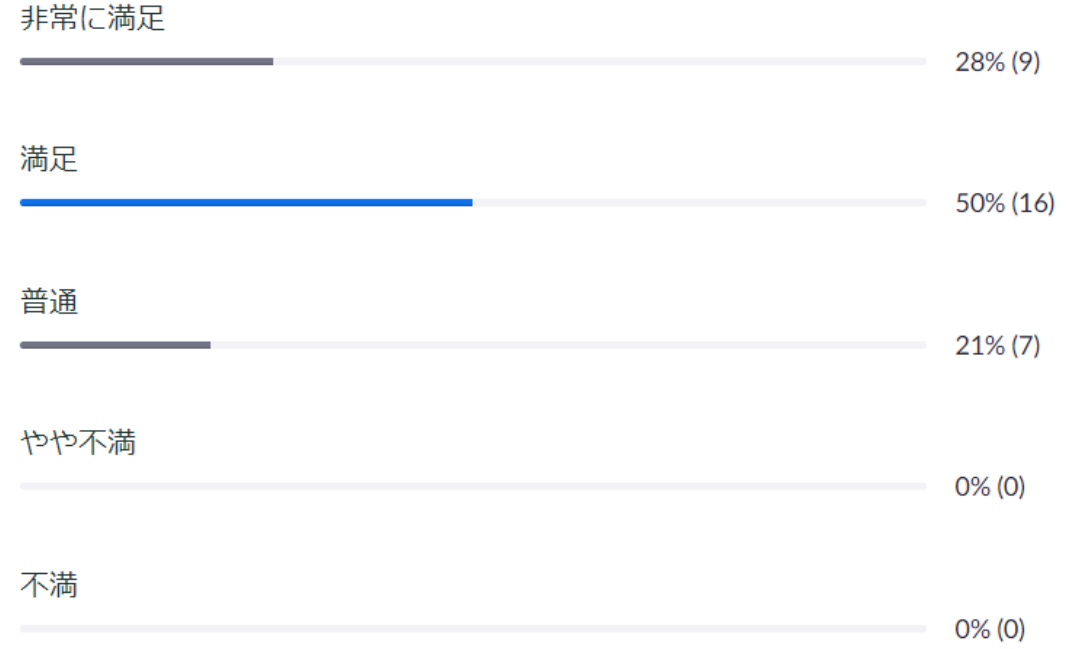
10月7日開催
「多職種協働スキルアップセミナー」

事後アンケート結果 (n=32)

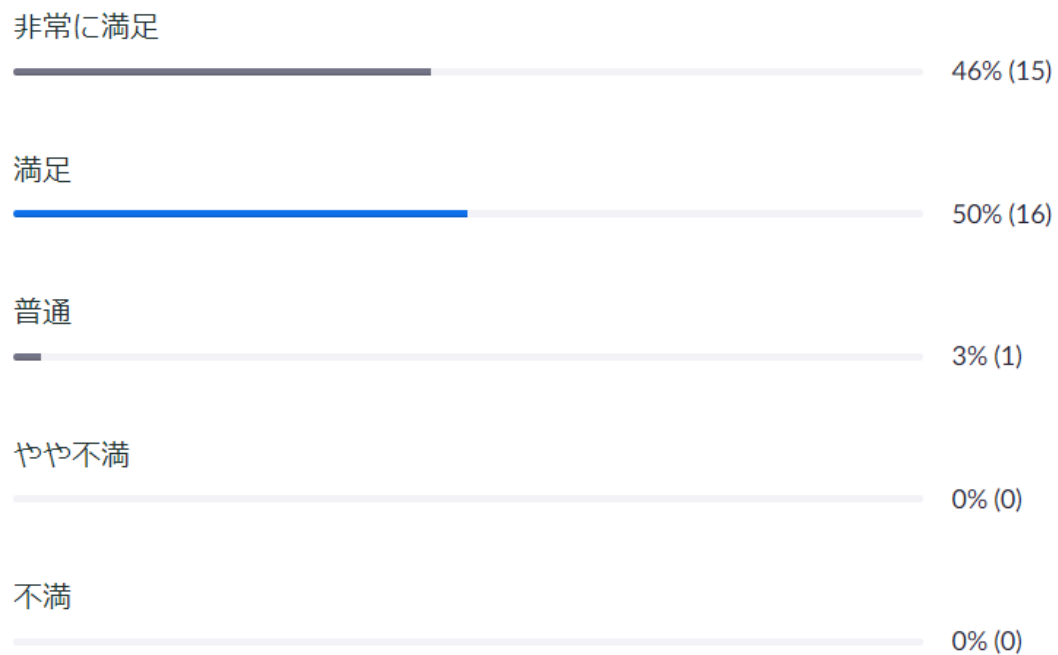
1. 今回のテーマについていかがでしたか？



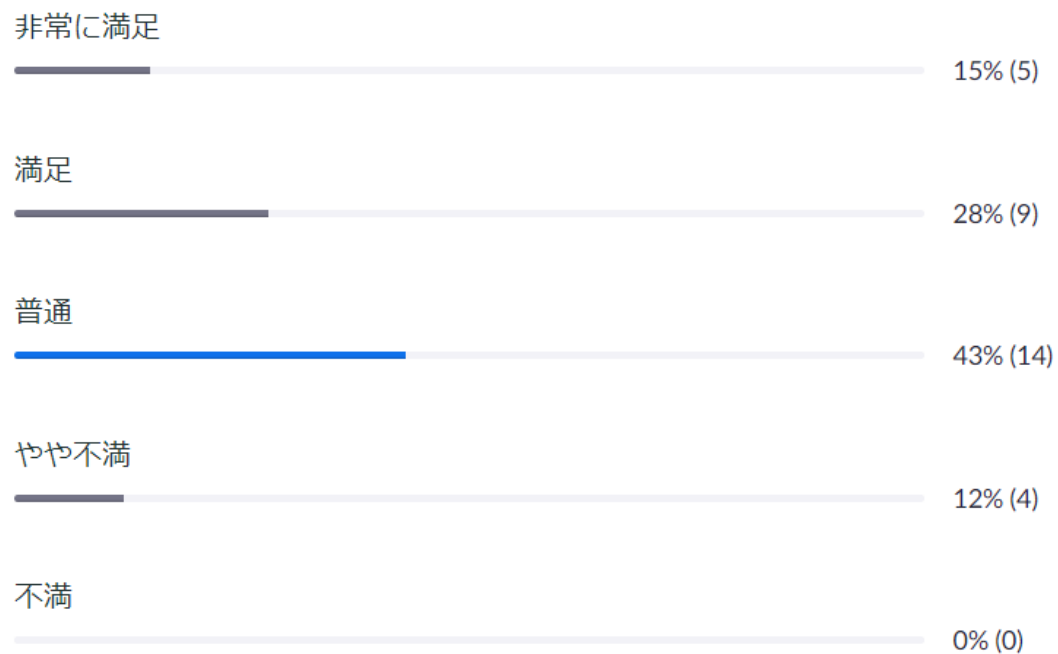
2. 日程や時間帯についていかがでしたか？



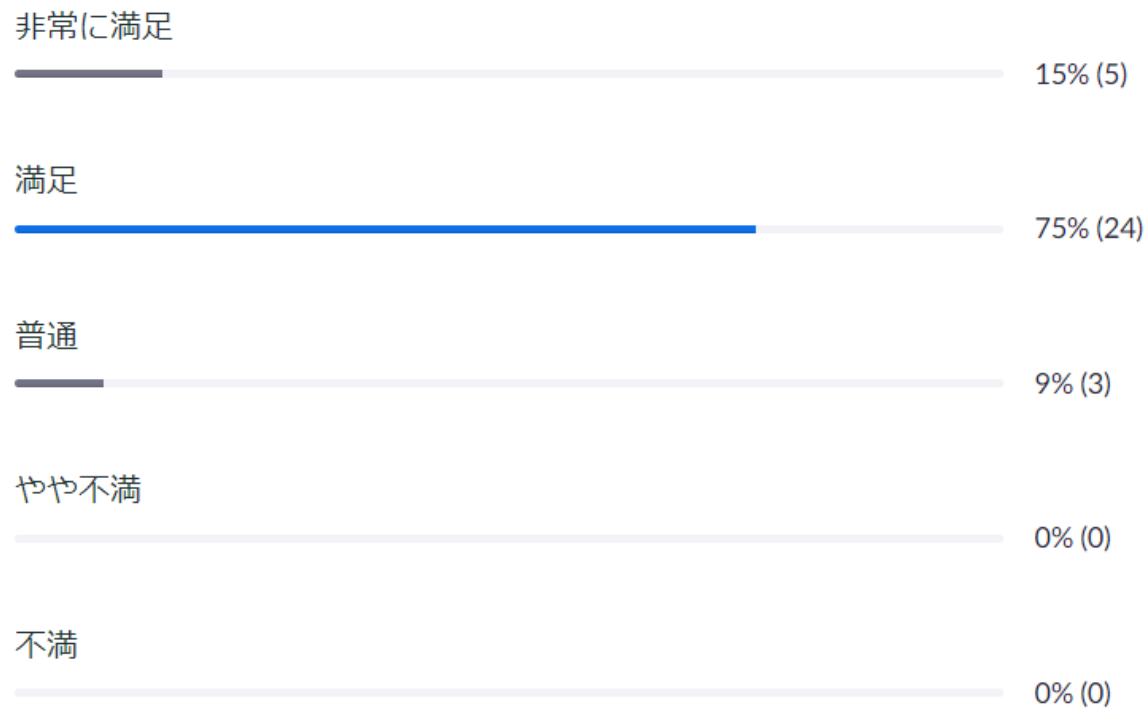
3. 研修方法についていかがでしたか？



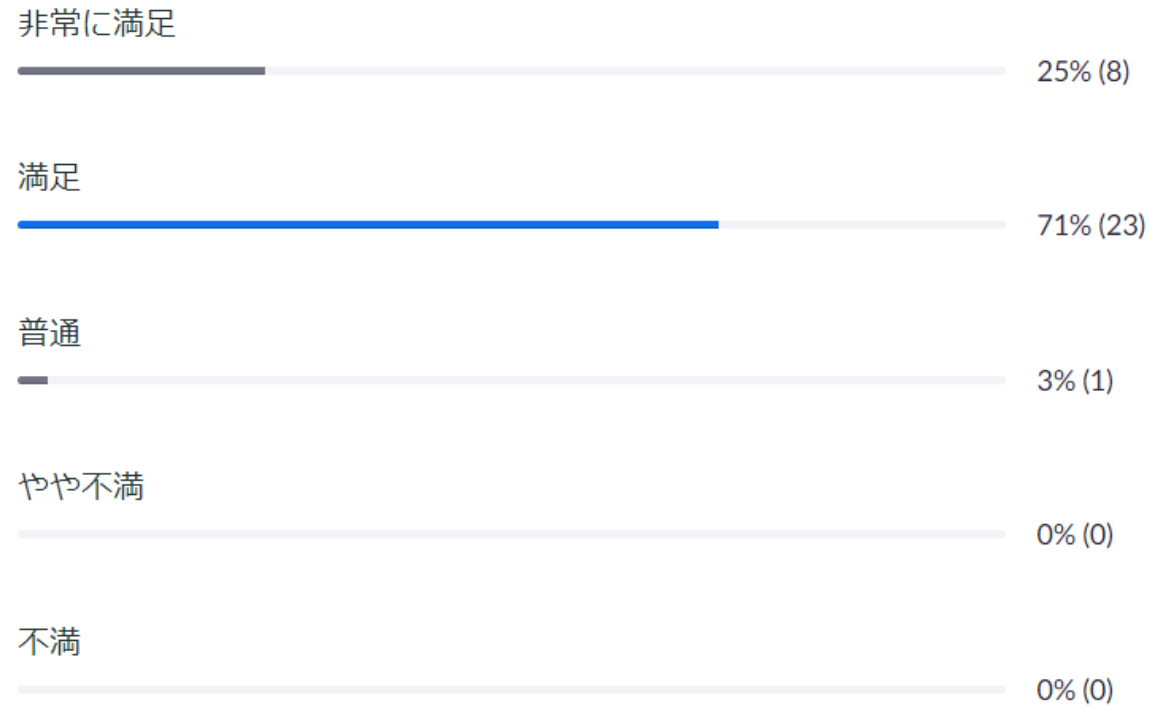
4. 研修開始時におけるご自身のスキル/知識レベルはいかがですか？



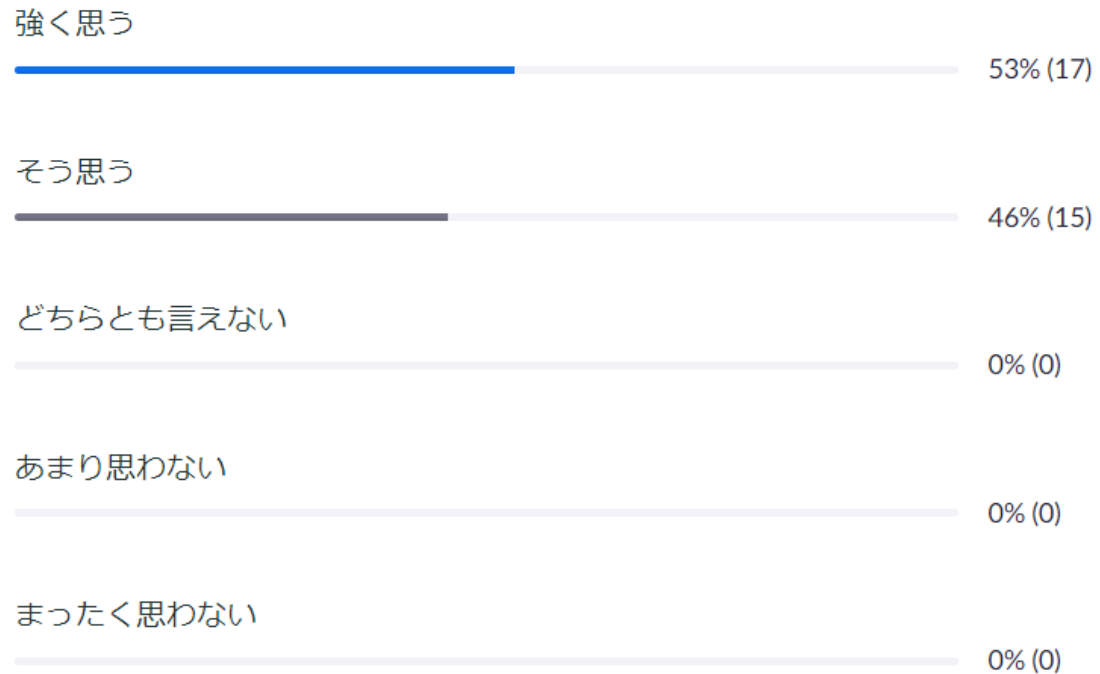
5. 研修終了後のご自身のスキル/知識レベルはいかがですか？



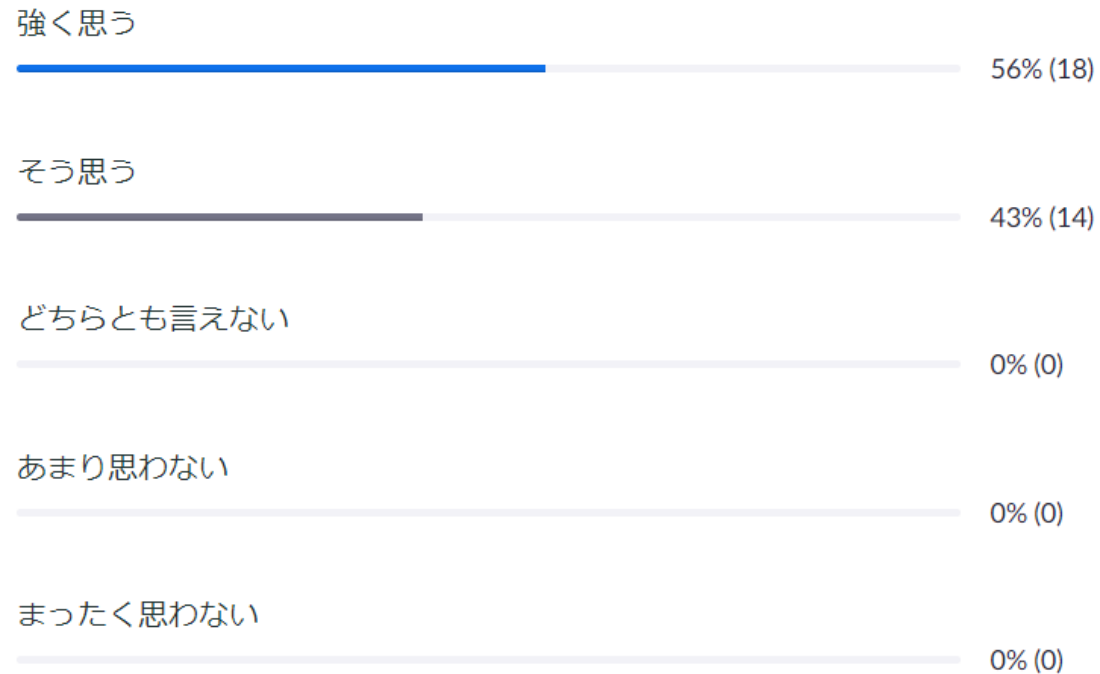
6. スキル/知識に対する研修の効果についてはいかがですか？



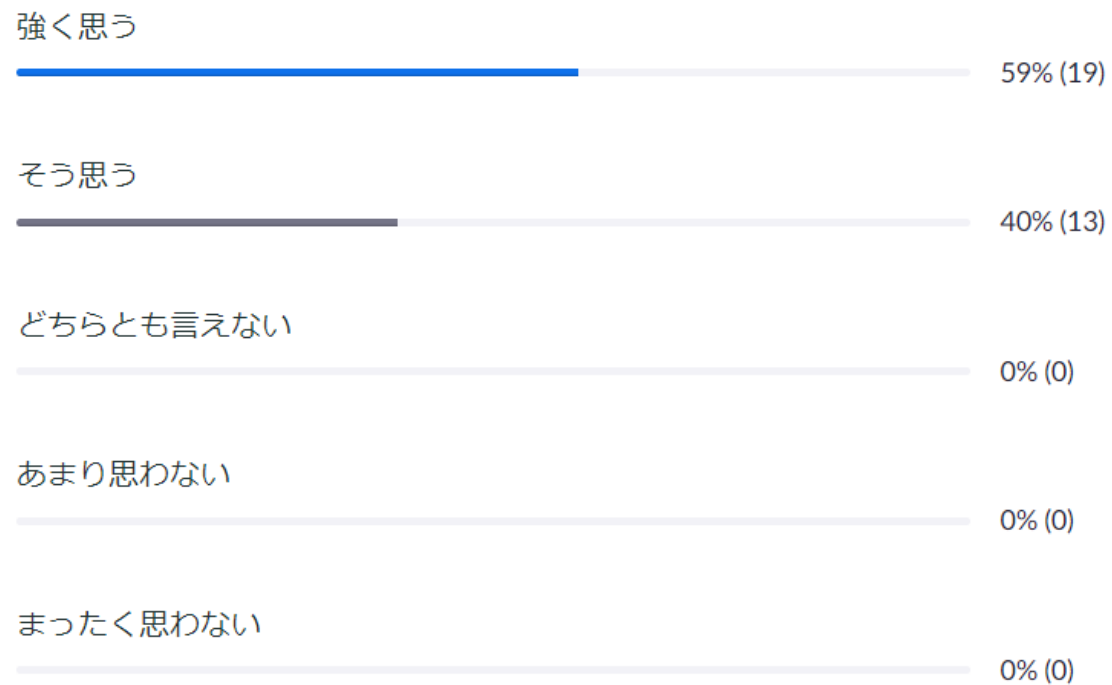
7. 講師の講義は効果的だった



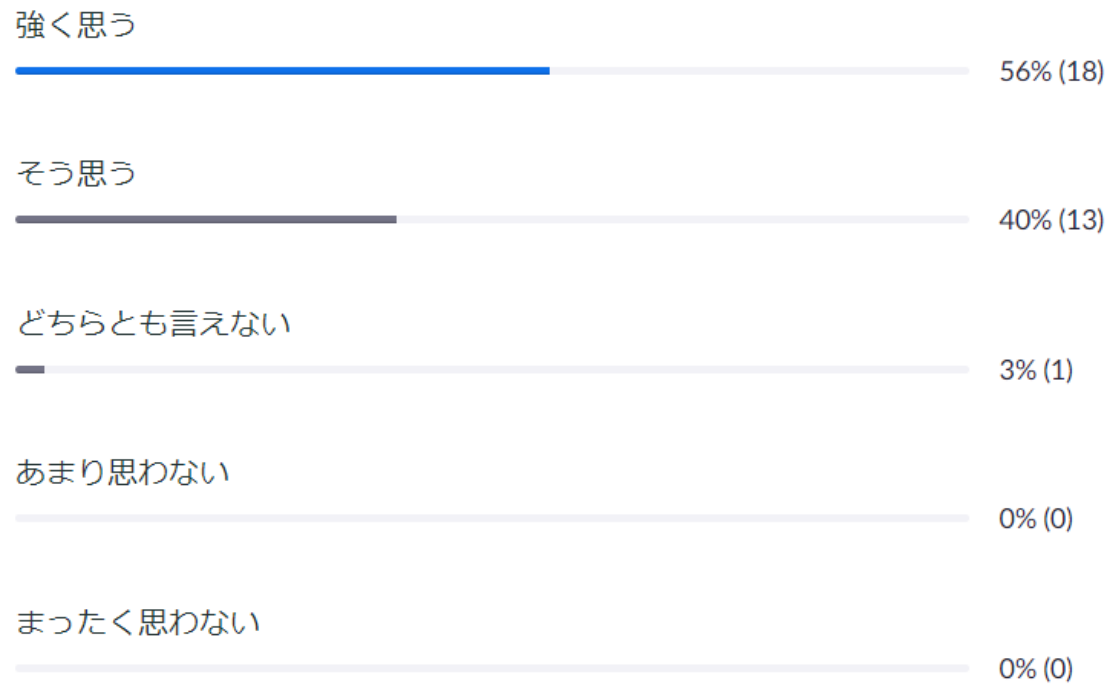
8. 講師のプレゼンテーションはよく整理されて分かりやすかった



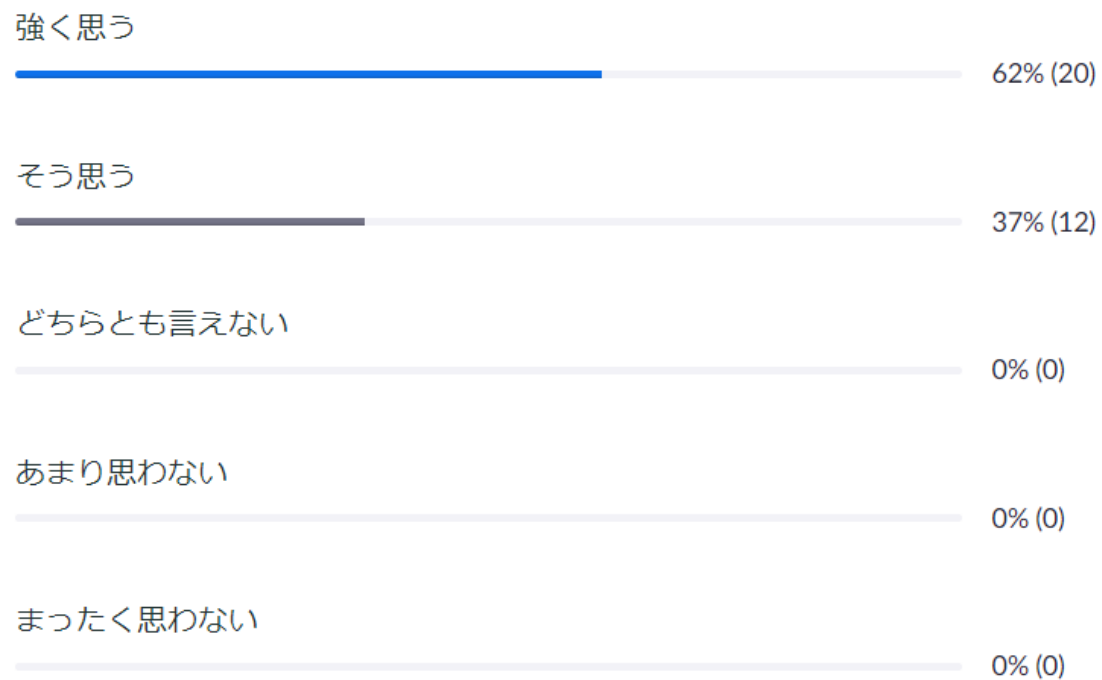
9. 講師は参加者の興味や関心をかき立てた



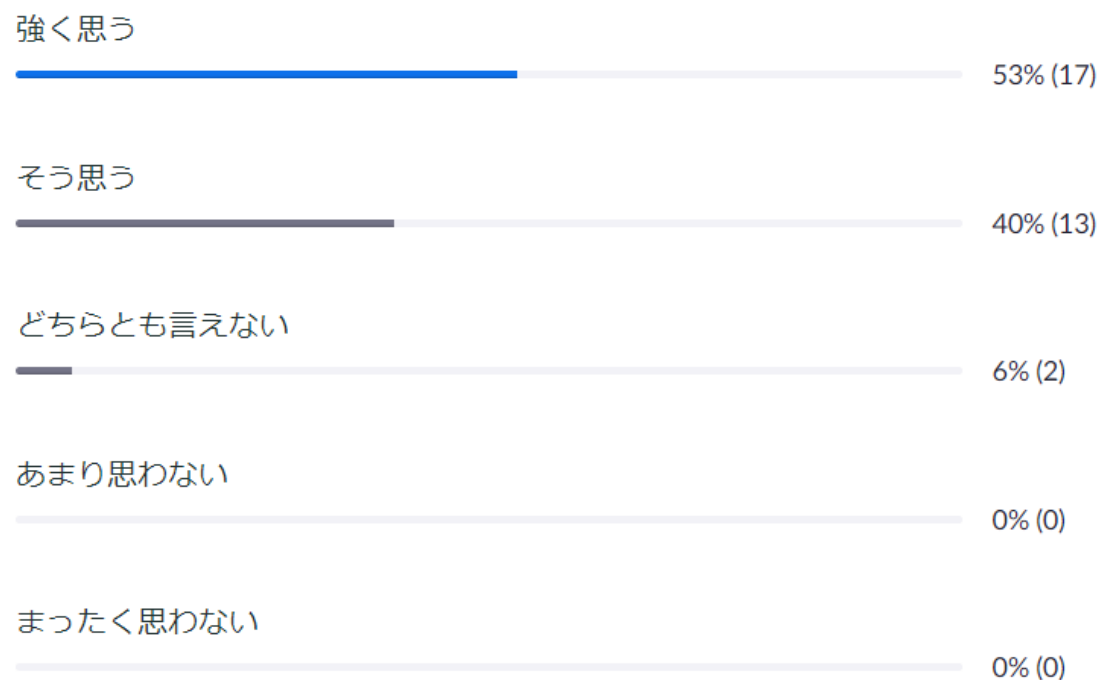
10. 講師は時間を効果的に使っていた



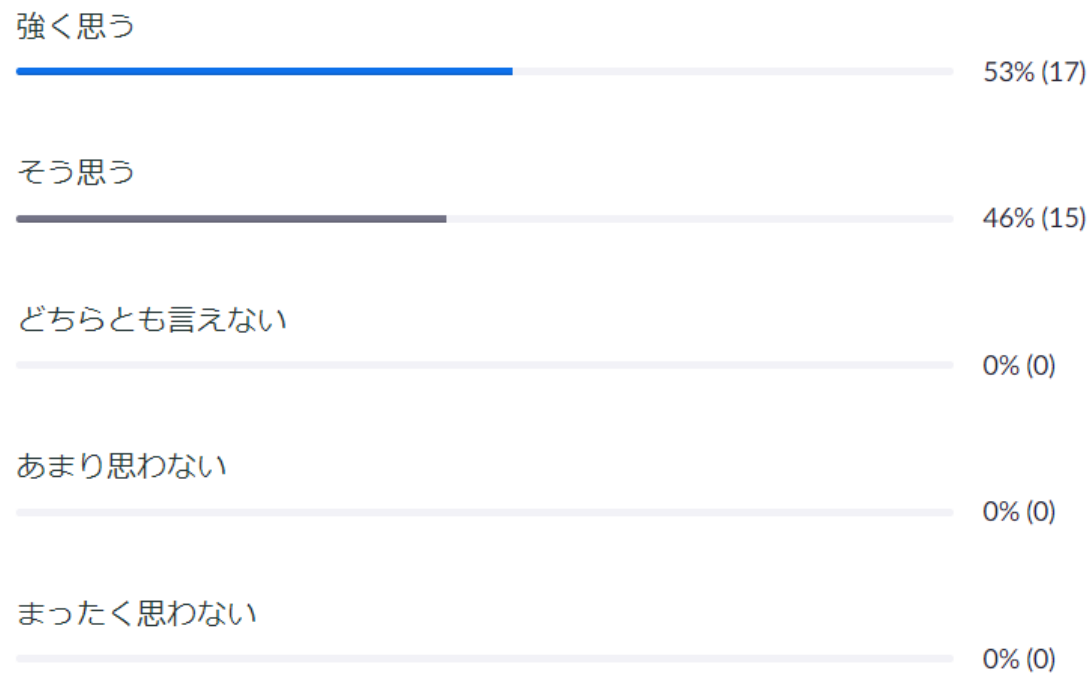
11. 講師は質問に丁寧に対応してくれた



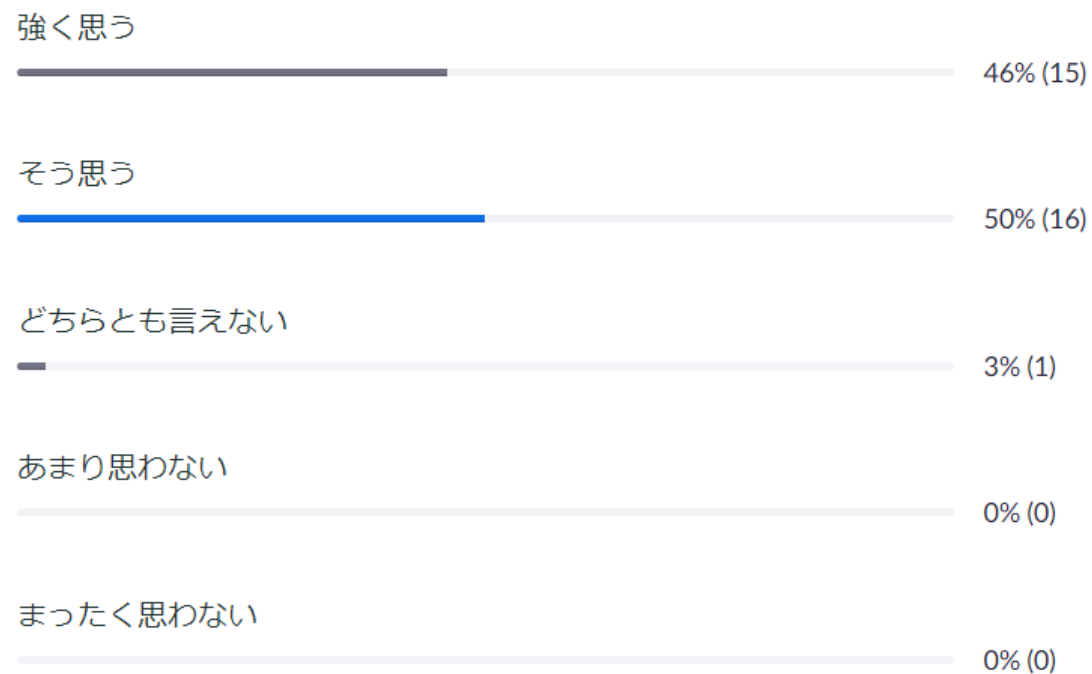
12. (研修全体について) 目標が明確に設定されていた



13. (研修全体について) よく整理・計画されていた

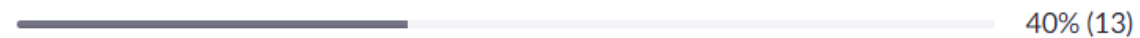


14. (研修全体について) 学習量は適切だった



15. (研修全体について) 全員が十分に参加できる構成になっていた

強く思う



そう思う



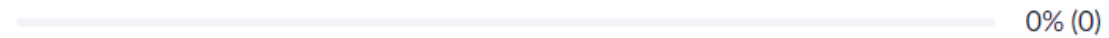
どちらとも言えない



あまり思わない



まったく思わない



この研修のどのような点が特に役立ちましたか？（自由記載）

- ✓ 現在勤務の部署では、最新の薬物療法の情報を得にくいので、とても有意義な研修となりました。クロザピンのクリニカルパス使用が副作用の早期発見につながると感じた。多くの症例数から副作用の発現時期も大まかに把握できることを知ることができた。
- ✓ 矢田先生のクロザピンの話は分かりやすく、実践的な内容だった。スライドも工夫されていて、理解しやすかった。
- ✓ クロザピンの副作用について
- ✓ クロザリルの導入に関する一つの指標を持てた
- ✓ クロザリルのことが理解できました。
- ✓ とても興味のある内容であった
- ✓ ロナセンテープおよびクロザリルに関する使用
- ✓ クロザリルについて理解が深まった。医師へのアプローチのヒントがたくさんあったと思います。
- ✓ セミナー内容が整理され明示されていたため、受講の際の準備に役立った。

この研修のどのような点が特に役立ちましたか？（自由記載）

- ✓ 当院ではまだCLZ血中濃度測定が手探りの状態であったため、今後の判断や観察のポイントを知ることができました。
- ✓ 題名通り、クロザピンのなぜが本当によくわかった研修会でした。ありがとうございました。
- ✓ クロザピンに関する知識
- ✓ 第一部の発表が参考になりました。
- ✓ ロナセン、クロザリルの使用とその注意点などよくわかった。

この研修の改善点があれば教えてください（自由記載）

- ✓ クロザリルとロナセンを別工業にしても良かったのかなと思いました。
- ✓ 特にありません。とても勉強になりました。
- ✓ 患者様に正しい情報をお伝えし、患者様が選べるようにしていく為、学び続けたいと思いました。
- ✓ 資料が欲しい

**ロナセンテープは貴施設にてどのような患者さんに処方されていますか？
(例：急性期、維持期、拒薬など) (自由記載)**

- ✓ 急性期
- ✓ 急性期、拒薬（攻撃性の軽減目的、内服薬に抵抗のあったため、等）
- ✓ 拒薬する患者さん
- ✓ 慢性期、拒薬のある患者
- ✓ 急性期、拒薬
- ✓ 急性期治療や拒薬など（拒薬時や内服困難事例、高齢者に使用しています。薬を継続して入れたい、内服が出来ない時の手段の一つとしています。）
- ✓ 維持期（食事量がまばらで、欠食も多く、食後薬を処方するには、退院後の内服継続ができないと判断したため。湿布薬が好きな患者だった。）
- ✓ 慢性期病棟の患者様で使用していた。（選択理由は他病棟のため不明です。）

**ロナセンテープは貴施設にてどのような患者さんに処方されていますか？
(例：急性期、維持期、拒薬など) (自由記載)**

- ✓ 急性期、認知症で精神症状が激しく内服困難な患者様
- ✓ 精神科に特化した訪問看護を行っています。これまでロナセンテープの処方を受けていた方は1例のみです。(病識が乏しく、内服薬に抵抗がある方です。)
- ✓ 訪問において (拒薬)
- ✓ 急性期の拒薬している患者様へ使用している

次回の研修で取り上げてほしい内容やテーマについてご希望があれば教えてください（自由記載）

- ✓ ラツータについて
- ✓ リエゾンチームの各病院での取り組み状況
- ✓ 新薬についての情報提供があれば知りたく思います。
- ✓ 精神科薬については勉強を続けたいです。
- ✓ 児童精神科医療について
- ✓ クライシスプランなど

最後にオンライン開催について感想・ご意見等ございましたらご記入をお願いします。（自由記載）

- ✓ 研修日の4日前に偶然に開催を知りました。直ぐに申込みました。勤務から帰り自宅で研修参加できるのが良いです。
- ✓ 途中参加になってしまいロナセンは聞くことが出来ませんでした。クロザピンは大変勉強になりました。
- ✓ オンライン開催ということで参加しやすかった。
- ✓ 大変勉強となりました。
- ✓ オンライン開催の研修は、場所や時を選ばず、とても利便性が高いと考えています。時間の許す限り参加したいと考えています。
- ✓ セミナーに自由に参加でき、会場に向かう交通費も時間もかからず、オンラインはとても良い開催のツールだと思います。
- ✓ 子育て中でも、参加しやすく、コロナ禍が収束しても実施を続けていただきたいです。
- ✓ 手軽に参加できるのでありがたいです。
- ✓ みなさんのおかげで良い学習ができました。今後もよろしくお願い致します。